



港南小学校だより

令和8年9月1日

令和8年9月号

港区立港南小学校

校長 吉川 浩一

2学期スタートにあたり

校長 吉川 浩一

45日間の長い夏休みが終わり、学校に子どもたちの元気な声と笑顔が戻ってきました。いよいよ本日から2学期がスタートします。

2学期は、1年の中で最も長い学期です。ミュージックフェスタをはじめ、各学年でさまざまな教育活動が予定されています。一つ一つの活動を通して、子どもたちが新たな発見や学びを得ながら、心豊かに成長していけるよう、教職員一同、力を合わせて教育活動に取り組んでまいります。今学期も保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

さて、夏休みに入って間もない7月28日、熊本県で最大震度7を観測する大きな地震が発生しました。家屋の倒壊や地面の亀裂など、甚大な被害の様子がニュース映像を通して伝えられました。また、地震に伴うさまざまな被害の映像からは、自然災害が引き起こす2次的な災害の恐ろしさも改めて感じさせられました。被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げるとともに、1日も早い復旧・復興をお祈りいたします。

また、8月半ばには、記録的な豪雨により千葉県でも大きな被害が発生しました。道路上に多くの車両が取り残されるなど、今回の豪雨がいかに激しいものであったか、その被害の様子からもうかがうことができます。身近な地域でも大きな災害が起こり得ることを、改めて実感した夏となりました。

9月1日は「防災の日」です。大正12年（1923年）9月1日に発生した関東大震災を教訓として、一人ひとりが防災について考え、災害への備えを充実させることを目的に制定されました。また、8月から9月にかけては、台風や豪雨などの自然災害が発生しやすい時期でもあります。

本校では、毎月、さまざまな災害を想定した避難訓練を行っています。地震や火災、津波、Jアラートによる緊急情報など、その時々状況を想定し、子どもたちが自分の命を自分で守るための行動を身に付けられるよう取り組んでいます。

本日9月1日は、大規模な地震の発生を想定し、保護者の皆様に学校までお子さんを迎えに来ていただく「引き取り訓練」を実施しました。保護者の皆様にはご多用の中、訓練へのご参加とご協力をいただき、ありがとうございました。

災害は、いつ、どこで起こるか分かりません。私は日頃から子どもたちに、「訓練は、本当の災害のときのように。本当の災害のときは、訓練のときのように、落ち着いて行動しましょう」と話しています。この機会に、ご家庭でも、地震や風水害など、さまざまな災害が起こった場合にどのように行動するのか、家族で話し合っただけであればと思います。避難場所や連絡方法、非常時に必要なものなどを確認しておくことも大切な備えになります。

今月の目標

- 生活目標
身の回りの整理整頓をしよう
- 安全目標
地震と安全について考えよう
- 保健目標
生活リズムを整えて健康に過ごそう

生活指導部より

引き取り訓練のご協力ありがとうございました。本校では、津波、Jアラート、不審者、地震、火災など様々な災害、被害を考えた避難訓練を行っております。子どもの命を守る訓練ですので、毎回、真剣に取り組んでおります。

さて、2学期が始まりました。ここで改めて港南小のきまりについて確認をさせていただきます。学習に必要なもの（メモ帳、シール、アクセサリ、大きすぎるキーホルダー等）は持って来させないようにご協力をお願いいたします。

また、学校ホームページには、いじめを減らすための学校方針「いじめ防止基本方針」を掲載しておりますので、ご覧ください。

（生活指導）

いじめ防止基本方針



夏季学園を振り返って

5年生は7月にⅠ期・Ⅱ期に分かれて、1泊2日の夏季学園に行ってきました。

十国峠ではケーブルカーで山頂まで登り、自然の中を歩いて峠を下りました。猛暑の中でしたが、木陰に助けられ、元気に活動することができました。富岳風穴では、富士山周辺の自然について学び、冷たい洞窟の空気に驚きながら観察を楽しみました。さかな公園では行動班に分かれて行動し、時間を意識しながら協力して行動する姿が見られました。宿舎では、食事や入浴の準備を自分たちで行うなど、考えて行動する姿が見られました。

2日間を通して、「考動」「協力」を意識した主体的な行動が多く見られました。この経験を生かし、2学期も仲間と協力しながら前向きに学校生活に取り組んでいきます。

（5年担任）

港南小学校HP



港南小学校 X



東京都港区港南4-3-28
TEL 3474-1501・FAX3474-1500